

ゑんげん四年七月十八日

いだてのかもんのすけ爲景 花押

〔奥州相馬系圖〕胤頼

文和三年六月一日竹城保如元領知之延文三年十一月廿日依父之讓狀領行方郡(中略)貞治二年七月十一日領宮城郡國分寺郷(國分淡路守井一族跡也)同六年正月廿六日以名取郡内坪沼郷爲勳功之賞領知之應安五年領高城保内赤沼郷同六年九月十八日領高城保内長田郷至徳三年七月十二日領長世保内大迫郷同十二月二日領名取郡南方増田郷下村(大内新左衛門跡也)右各有證

〔結城小峯文書〕ひこ夜叉殿のゆづり狀

一石河内さわ井の郷 一よりこの内あゆ河の郷内上あゆ河 一たか野きた郷内 大た

は村 ふかわたとぬまのさは

右此六ヶ所ハ若實子出き候は、かやうニはけゆづり申べく也若實子もち候ずば朝治があとを一ゑんニひこ夜叉殿ニゆづり進候べしたし朝治ちぎやうの内に上小ぬき村たさきの村いたくら山井内とつかの村かた見にさい家に家これをバ朝治一期の後ハ寺ニあんくゑきま申べく候間此五ヶ所ハのぞき候所也よつてゆづり狀如件

永和三年霜月二十五日

朝治 花押

〔集古文書二十九〕文安四年下知狀 陸奥國白川郡矢槻大善院藏

奥州石川郡内成田郷輩熊野參詣先達職之事任買得相傳之旨引導不可有相違候雖然帶支證有申子細仁者全可被御沙汰之由口乘院法印御房御奉行所候也仍執達如件

文安四年九月二十二日

備前入道重種判

法橋 快乘判

少納言律師御房

〔郡名一覽〕御料私領陸奥國

奥州 東西六十日

五拾貳郡

村里名邑